

レファレンスだより 2016年9月号 No.166

福岡市総合図書館 図書サービス課 相談係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンス・サービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報誌です。

■レファレンス受付件数（2016年6月分）

参考	人文	社会	自然	郷土
40	1,401	434	297	556
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
622	59	931	1,523	5,863

（開館日 25日 一日平均 234件）

今月の特集！

健康

9月は健康増進普及月間です。

厚生労働省では、健康寿命の延伸等を実現するために平成12年から「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」を策定し、これに基づいた施策が推進されています。

（平成25年度からは「健康日本21（第二次）」が10年間の計画で推進されています。）

平成14年には国民の栄養の改善、健康の増進を図ることを目的とする健康増進法が制定されました。

健康に対する考え方の変遷
健康法の歴史について

『健康の社会史 養生、衛生から健康増進へ』

（新村 拓／著 法政大学出版局 2006年）

タイトルコード：1000610055646

2階 E10 498.02/シ

『「健康」の日本史』

（北沢 一利／著 平凡社 2000年）

タイトルコード：1000010066207 閉架書庫

『健康法と癒しの社会史』

（田中 聡／著 青弓社 1996年）

タイトルコード：1009610090653 閉架書庫

健康増進法とは

『健康増進法逐条解説』

（健康増進法研究会／監修 中央法規出版 2004年）

タイトルコード：1000310073037 2階 E10 498.12/ケ

福岡市の健康づくり全般に関する計画

『健康日本21 福岡市計画 平成25年度～平成32年度』

（福岡市保健福祉局健康医療部健康増進課／編 2013年）

タイトルコード：1000001131210

2階行政 G58/FY/H25 禁帯出

福岡市では毎年10月を「福岡市健康づくり月間」と定め、各種の取組みを行っています。

福岡市総合図書館でも10月23日（日）14：00-15：30に九州がんセンター医療ソーシャルワーカーによる講演会を行います。テーマは医療費・社会制度についてです。参加費は無料ですが、事前に申し込みが必要です。先着80名。（お問い合わせは☎092-852-0632）



こんな質問がありました！

Q：「葵藿の志」という言葉の読みかたと意味を知りたい。

(人文科学)

■読みかたが分からないので、まず漢和辞典からひく

『大漢和辞典 巻9 修訂版 缶部……屯部』(諸橋 轍次／著 大修館書店 1985年) 2階 C1 R813.2/ㇿ

「葵」の字の項に「葵藿志」あり。「キクークワノココロザシ」と読みが書いてある。

「君主又は長上を尊敬し、之に忠誠をつくす志。葵藿傾レ陽を見よ。」とある。

「葵藿傾レ陽(キクークワ ヤウニカタムク)・・・葵と藿が太陽の方に傾き向ふ。君主、または長上を仰ぎ慕うこと。」

「藿」の字がお尋ねの文字と違うので、「霍」もひいてみる。

「霍」の項に「藿に通ず」とある。「藿」の項にも「霍に通ず」とある。

■故事熟語の辞典をひく

『新明解故事ことわざ辞典 第2版』(三省堂編修所／編 三省堂 2016年) 2階 B1 R813.4/ㇿ

「葵藿の志(きかくのこころざし)・・・徳の高い人を慕い、心を寄せること。また、君主に対する忠誠心のたとえ。アオイの花が日に向かって伸び、回ることから。▷葵藿＝アオイの花。一説に、藿は豆の葉。君主や長上の徳を尊び忠誠をつくすたとえ。補説中国、三国時代に魏の曹植が、兄の文帝に送った上奏文の中で、自分の君主に対する忠誠心を太陽に向かう葵藿にたとえた故事。類義葵藿陽に傾く。葵心(きしん)」

『新編故事ことわざ辞典』(鈴木 棠三／編著 創拓社 1992年) 2階 B1 R813.4/ㇿ

「葵藿の志(きかくのこころざし)・・・ひまわりの花や豆の葉が日に向かって回るように、徳の高い人を慕い、心を寄せること。▷葵＝ひまわり。藿＝豆の葉。出典況我葵藿志、松柏眼前横〔洪淹一詩〕類葵藿陽に傾く。」

Q：ピザが初めて日本に入ってきたのはいつか。

(社会科学)

■事典類で調べる

『近代日本食文化年表』(小菅 桂子／著 雄山閣出版 1997年) 2階 D7 R383.8/ㇿ

「昭和30年〔1955〕」の項目に、8月に東京の飯倉片町に開店した「ニコラス」が日本初のピザ店だという記述がある。

■インターネットで調べる

ウィキペディアに「ピザ」の解説があり、「日本におけるピザ」の項目に関連の情報がある。日本初のピザは、1944年という説と1946年という説の2つが紹介されている。

【<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%94%E3%82%B6>】

“1944年説”の情報源の一つとなっている「一般財団法人 製粉振興会ホームページ」の「小麦粉のおはなし」を見ると、参考文献がいくつか挙げられている。

【http://www.sei.fun.or.jp/wadai/hukei/hukei-03_04.html】

その中で所載の資料を確認する。

『Dancyu(ダンチュウ) 1997年7月号』(プレジデント社) 閉架書庫

エッセイスト・平松洋子による「ニッポン“ピザ”誕生物語」という記事がある。神戸のレストランで1944年からピザを焼いていたというカンチエミ・アントニオのコメントが載っている。



Q：水琴窟すいせんくつについて説明してある本はないか。

(自然科学)

■国語辞典で調べる

『日本国語大辞典 第7巻 第2版 しゅんふ-せりお』(小学館国語辞典編集部／編集 小学館 2001年)

2階 C1 R813.1/-

「庭園施設の一つ。地中に伏瓶（ふせがめ）を埋め込んで空洞を作り、そこにしたり落ちる水が反響して、琴の音色にきこえるようにしたもの。」という説明がある。

『広辞苑 [1] 第6版 あ-そ』（新村 出／編 岩波書店 2008年）2階 B1 R813.1/コ

同様の説明がある。「江戸時代の庭師の考案という。」とある。

■庭園関係の辞典で調べる

『造園用語辞典 第2版』（東京農業大学造園科学科／編 彰国社 2002年）2階 E4 R629.03/ヰ
簡単な構造図と説明がある。

『岩波日本庭園辞典』（小野 健吉／著 岩波書店 2004年）2階 E4 R629.21/オ
文章のみの簡単な説明がある。

■貸出できる資料

『露地を彩る蹲踞大全 つくばいの作法を網羅した決定版』

（吉河 功／監修 誠文堂新光社 2014年）2階 E12 629.61/ロ

「水琴窟の仕組みと設置方法」という章があり、写真や図で解説されているため詳しい構造がわかる。

『住まいの庭 100章』（小野 敬也／著 鹿島出版会 1987年）閉架書庫

説明と手書きの構造図が載っている。

■インターネットで調べる

「日本水琴窟フォーラム」【<http://www.suikinkutsu.com/>】

このフォーラムの概要は“水琴窟に関する「研究・情報・交流」のセンター的役割を担うと共に、水琴窟の普及とその魅力の多分野への活用を通じ、21世紀社会における「新たな価値創造」に寄与する事を目的とするもの”。

水琴窟のある場所など、様々な情報が紹介されている。



Q：1979年に国連総会で採択された「月協定」について知りたい。

(国連)

■所蔵資料

『国際連合の基礎知識 2014』

（国際連合広報局／著 八森 充／訳 関西学院大学総合政策学部 2015年）2階国連 A2

月協定の正式名称は「月その他の天体における国家活動を律する協定（Agreement Governing the Activities of States on the Moon and Other Celestial Bodies）」。

1979年12月5日に国連総会で採択され、84年7月11日に発効。1966年の通称「宇宙条約」に定められた、「月およびその他の天体に関連した原則」をさらに詳しく規定し、天体における天然資源の将来の探査および開発を規制する基礎を定めている。

『United Nations treaties and principles on outer space』（United Nations 1994年）2階国連 A2

国連総会で採択された宇宙関連の条約を掲載。巻末に加盟状況一覧表（英語）。

『解説宇宙法資料集』（栗林 忠男／[ほか]編集 慶応通信 東京 1995年）2階 D11 329.26/カ

月協定の仮訳とともに、その成立の経緯や概要、主要な問題点が解説されている。

■インターネット

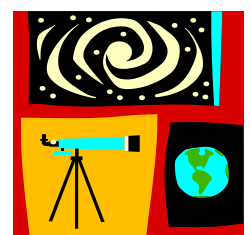
JAXA（宇宙航空研究開発機構）【<http://www.jaxa.jp/>】

>プロジェクト>アーカイブス>宇宙法>国際宇宙諸条約

宇宙関係の条約が一覧表にまとめられている。内容詳細を見るための日本語・英語のリンクもあり、わかりやすい。

UNOOSA【<http://www.unoosa.org/>】>Our Work>Space Law>Treaties and Principles

国連宇宙部のホームページ。宇宙に関する最新情報がわかる。





今月の一冊！

『明治期怪異妖怪記事資料集成』

(湯本 豪一／編 国書刊行会 2009年) 2階D7 R388.1/1

新聞に「老狐、知事に祟る」「幽霊に足を噛まる」という記事があったら、平成の時代の人たちはどのように思うでしょうか。

これは、明治時代の実際の新聞記事を集めた本です。今も存在する朝日新聞や読売新聞に、こんな記事が載っていたとは驚くと同時に、時代が感じられて興味深いものがあります。

街中でモンスターを捕まえるゲームが流行っていますが、スマホから顔を上げてみれば、今も、妖怪が事件を起こしているかもしれませんね。



使ってみました ⇒ 「福岡日日新聞 明治四十二年九月十一日 本木の化物」

宗像郡本木村の怪談「本木の化物」について、九月二十一日まで連載されていますが、この冒頭の一文中に注目しました。「粕屋郡若杉山の風精(かざだま)、同じく立花山の大入道、宗像郡山田の亡魂、筑紫郡牛追塚の山伏火、同じく箱崎町の妖怪、其他摩訶不思議…」昔の福岡は妖怪が数多く存在していたのですね。その伝説を調べてみるのも面白そうです。



総合図書館 専門図書 新刊案内

新着本の一部を紹介します。読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号	タイトルコード
人 文	対馬海峡と宗像の古墳文化	安田 喜憲／編 西谷 正／編	雄山閣	210. 2/ツ	1000001477397
	カミュを読む	三野 博司／著	大修館書店	950. 28/ミ	1000001480052
社 会	〈オトコの育児〉の社会学	工藤 保則／編著 西川 知亨／編著	ミネルヴァ書房	367. 3/オ	1000001478012
	道路・水路をめぐる境界立会い	境界立会実務研究会 ／編集	新日本法規出版	324. 86/ト	1000001479730
自 然	柔道整復師	湯浅 有希子／著	早稲田大学出版部	492. 7/1	1000001481770
	Q&A 建築物省エネ法のポイント	建築物省エネ法研究会 ／編集	新日本法規出版	520. 91/キ	1000001477238



今月の展示 ～総合図書館2階 展示図書のご案内～

毎月4つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、是非ご覧ください。

《人文科学》

古代文明

《社会科学》

防災

《自然科学》

ロボットの世界

《国際》

フィリピン